

県内公立小・中学校における教育の情報化の
実態等に関する調査結果について

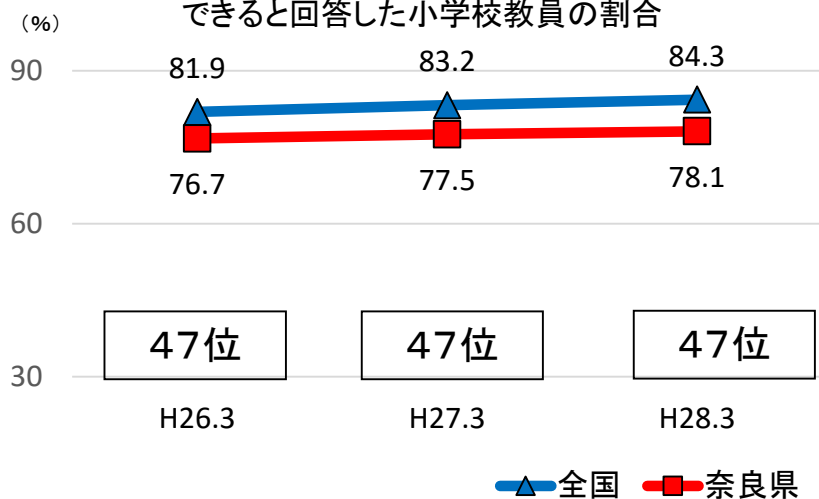
奈良県教育委員会

1 教員のICT活用力

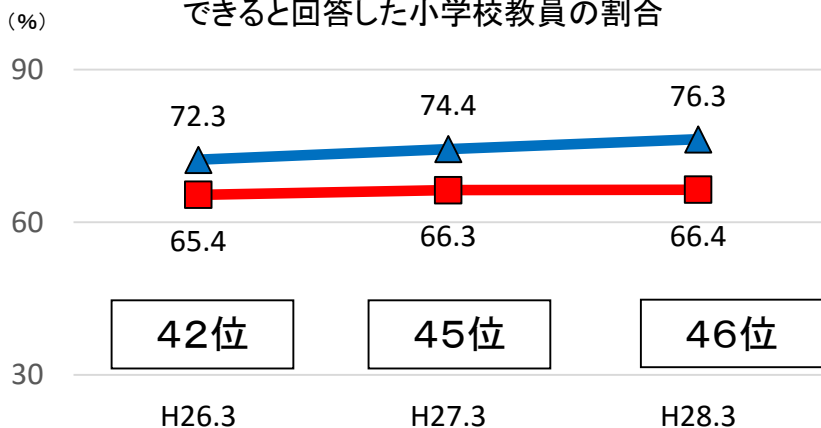
・教材研究でICTを活用したり、授業中にICTを活用して指導したりすることができるという回答した教員の割合は、小・中学校とも全国平均より低位にある。

【小学校】

教材研究等でICTを活用することができるという回答した小学校教員の割合

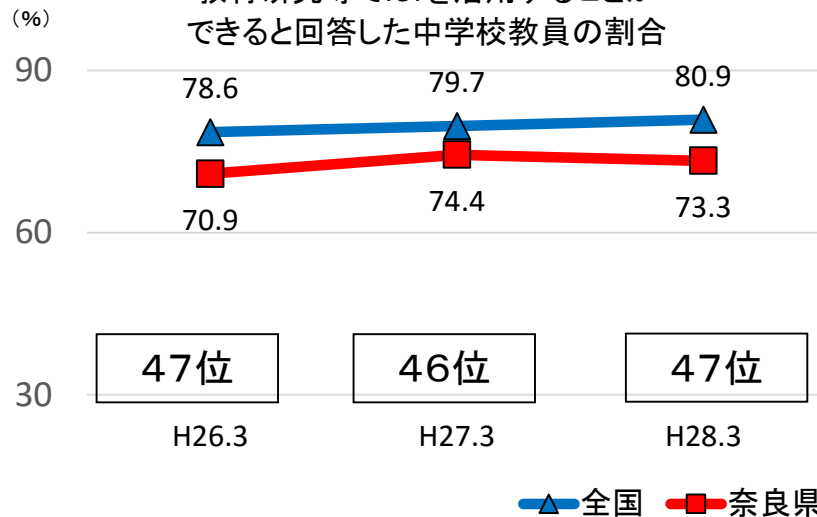


授業中にICTを活用して指導することができるという回答した小学校教員の割合

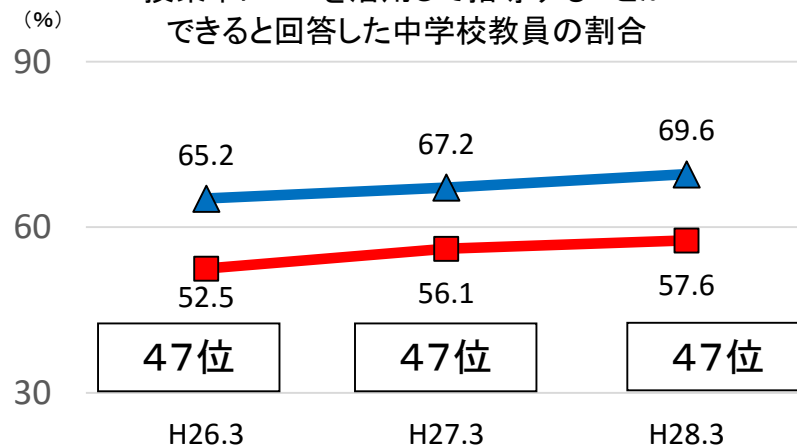


【中学校】

教材研究等でICTを活用することができるという回答した中学校教員の割合



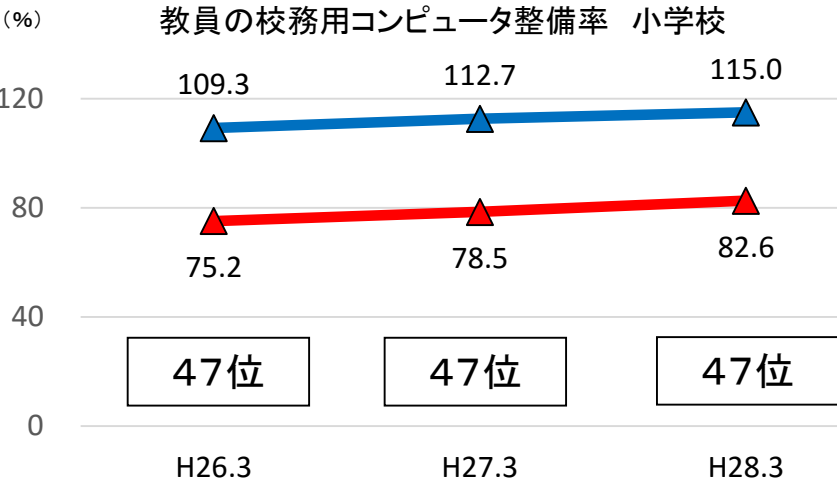
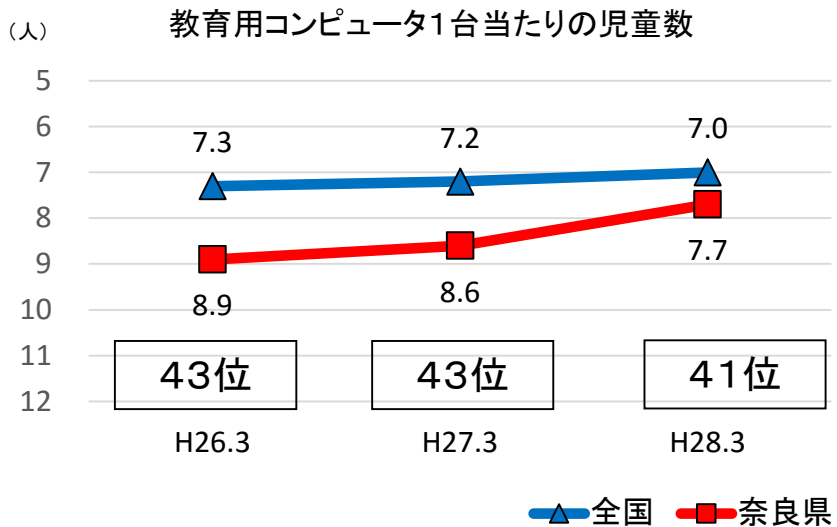
授業中にICTを活用して指導することができるという回答した中学校教員の割合



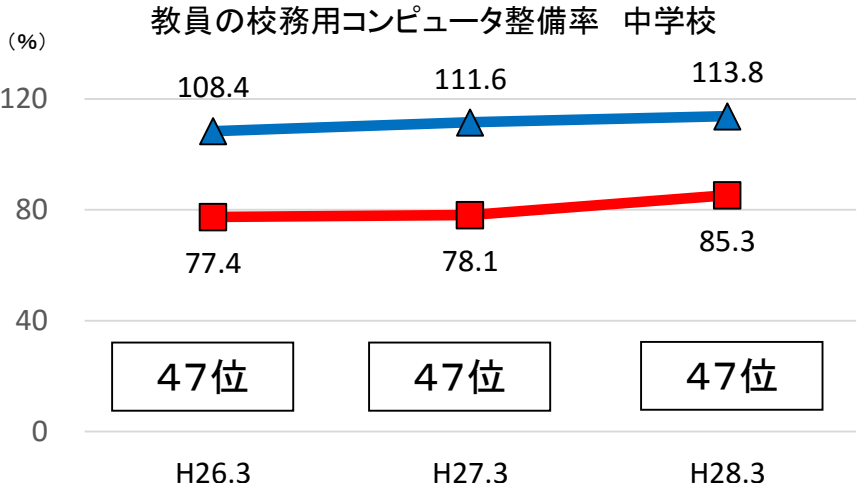
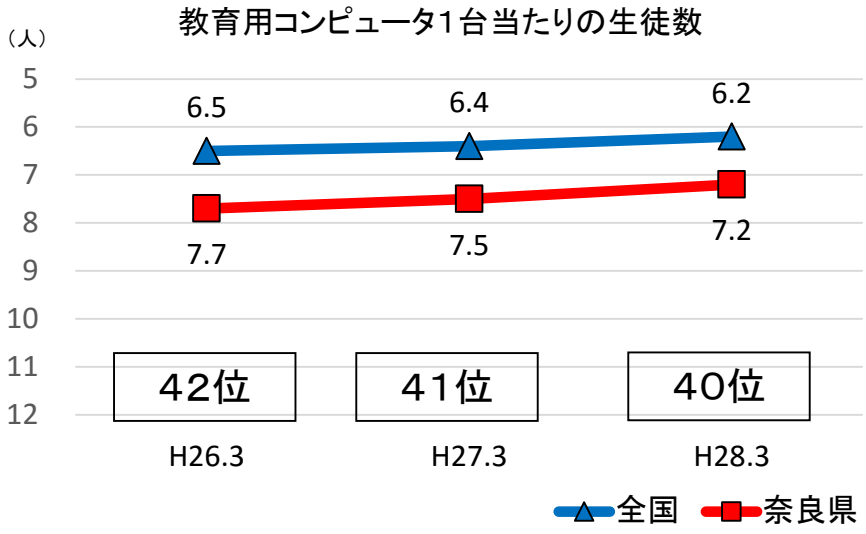
2 ICT教育環境整備

・教育用コンピュータや教員の校務用コンピュータの整備率は年々上昇しているものの、依然として全国平均より低い。

【小学校】



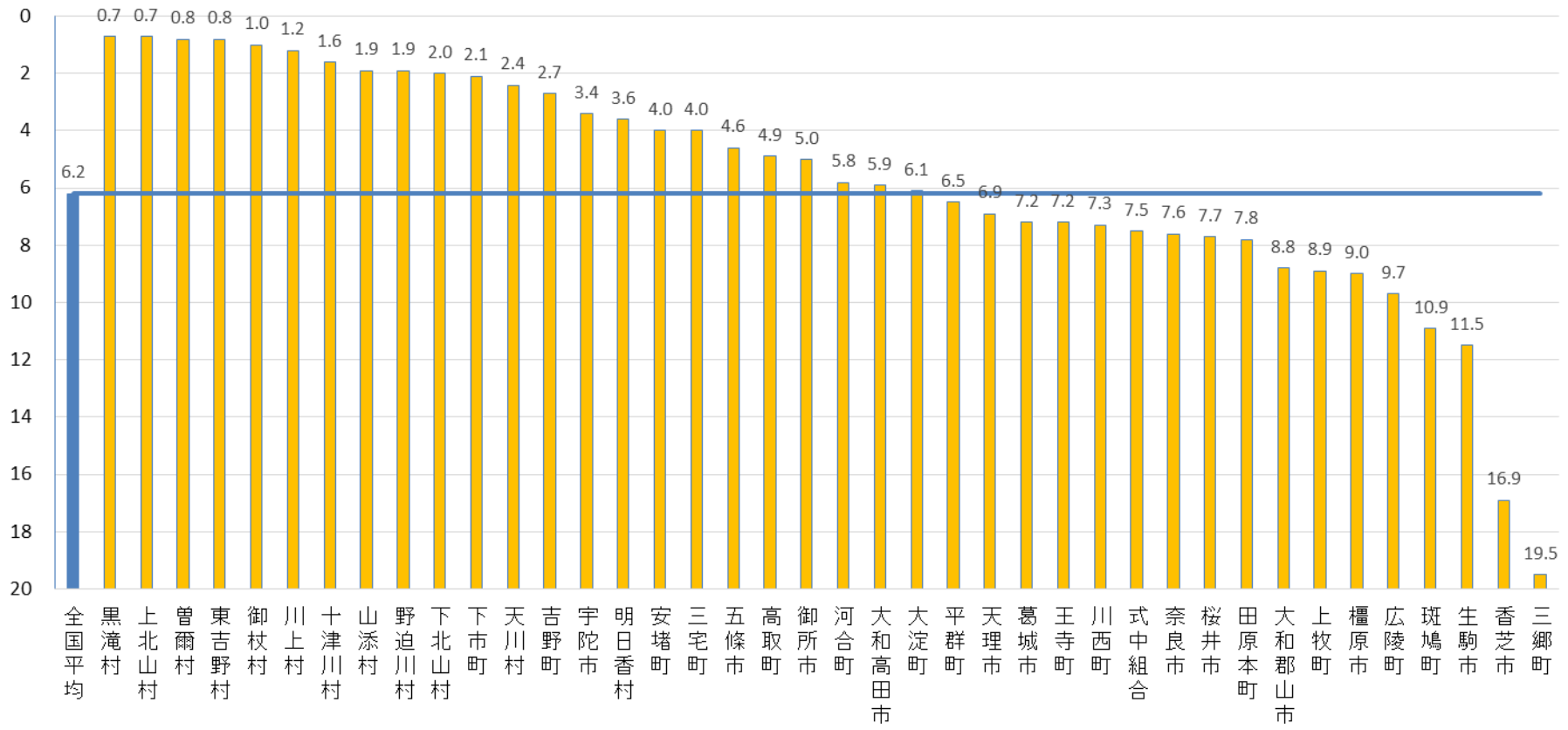
【中学校】



3 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(団体別)

・教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数を団体別に見ると、23団体(57.5%)が全国平均を上回っている。

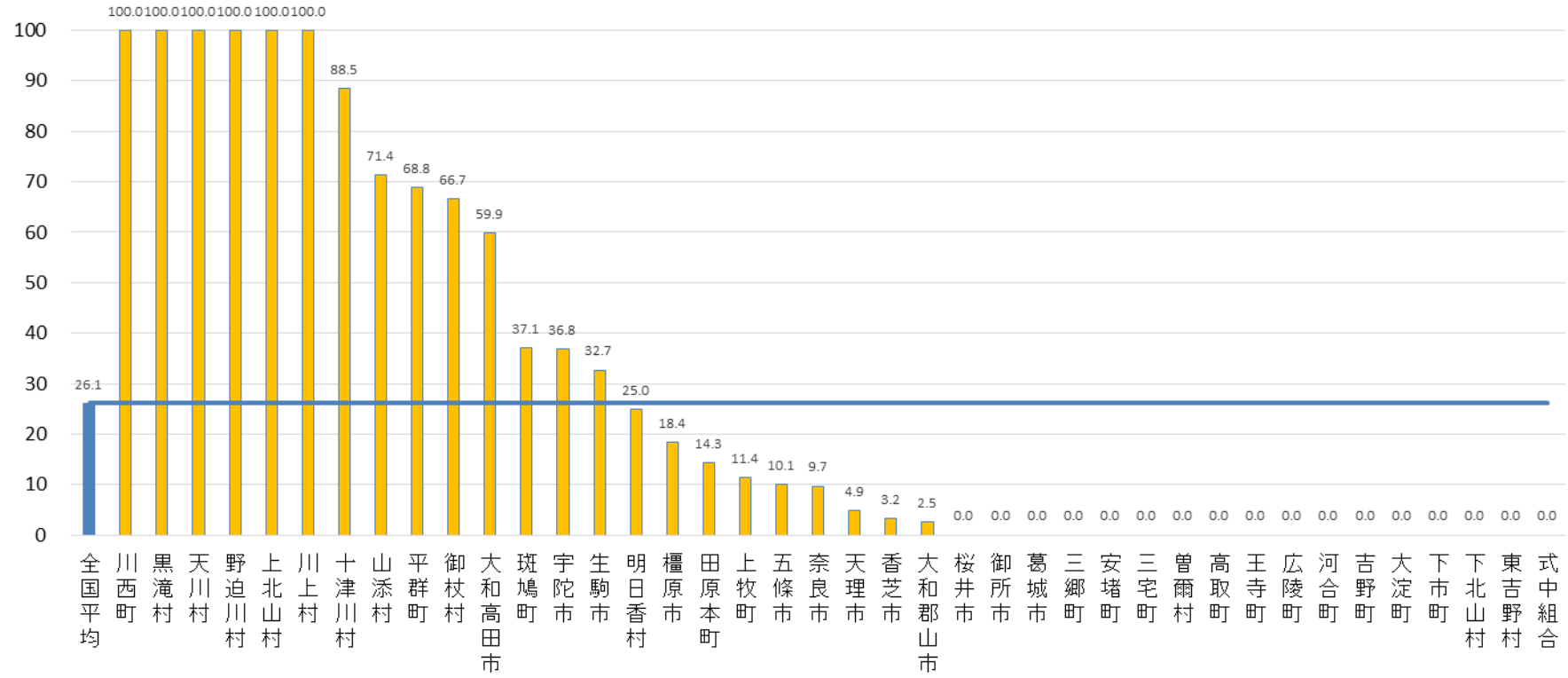
教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(人/台) H28.3



4 普通教室の無線LAN整備率(団体別)

・普通教室の無線LAN整備率を団体別に見ると、14団体(35.0%)が全国平均を上回っている一方で、17団体では、全く整備されていない状況にある。

普通教室の無線LAN整備率(%) H28.3



5 普通教室の電子黒板整備率(団体別)

・普通教室の電子黒板整備率を団体別に見ると、16団体(40.0%)が全国平均を上回っている。

